

令和２年度畜水産食品中の残留有害物質モニタリング検査

令和２年度に実施した検査結果は以下のとおりです。

検査を実施した食品（食肉 25 検体、卵 7 検体、養殖魚 7 検体、ハチミツ 6 検体）について、抗生物質、合成抗菌剤及び内寄生虫用剤の残留状況の検査を行いました。

検査の結果：抗生物質、合成抗菌剤及び内寄生虫用剤が食品衛生法の基準を超えた食品はありませんでした。

検体名	検体数
鶏卵	7 検体
鶏肉	5 検体
鶏の肝臓	5 検体
牛肉	5 検体
牛の肝臓	5 検体
牛の腎臓	5 検体
ヒラメ	2 検体
クルマエビ	2 検体
トラフグ	3 検体
ハチミツ	6 検体
合計	45 検体

※検査を実施した項目：抗生物質、合成抗菌剤及び内寄生虫用剤 18～21 項目
（検体により、検査項目数は異なる）